

24時間タイマー1チャンネル(TEC1), 週間タイマー1チャンネル(TEC2), 週間タイマー2チャンネル(TEC3) 取付説明書

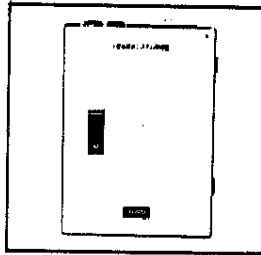
この製品の機能が十分発揮できるように、この取付説明書の内容にそって正しく取付けてください。

この製品はUSシステム(TEH10・11, TEF40・41N)とセットで使用することにより、その作動を制御すると共に、漏電・過電流保護機能が付加されます。

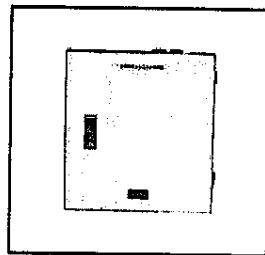
- 取付けに当たってはそれぞれのUSシステムの説明書と合わせてご覧ください。
- タイマーボックスの「かぎ」は「ご愛用のしおり」に同封していますので使用後はご愛用のしおりと共に必ずお客様にお渡しください。

仕様

〈TEC1・TEC2〉



〈TEC3〉



〈TEC1・TEC2〉

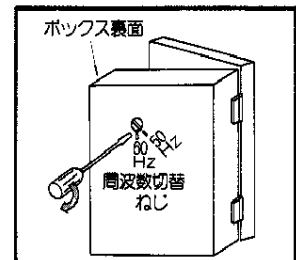
外 寸	220(巾)×295(高さ)×95(奥行)
電 源 電 圧	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1.5W
定格負荷容量	AC100V 15A (抵抗負荷)
接続負荷台数	TEH10・11 30台迄 TEF40・41N 15台迄
プログラム周期	24時間(TEC1)・1週間(TEC2)
最少設定間隔	15分
最大動作回数	48回/日
使用温度範囲	-10~+50℃
過電流保護	15A
漏電保護	感度電流15mA・高速型
駆動方式	シンクロナスモーター
付 属 品	セットピンON・OFF 各10ヶ

〈TEC3〉

外 寸	285(巾)×295(高さ)×95(奥行)
電 源 電 圧	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1.5W
定格負荷容量	AC100V 15A (抵抗負荷)
接続負荷台数	TEH10・11 30台迄 TEF40・41N 15台迄
プログラム周期	1週間
最少設定間隔	15分
最大動作回数	48回/日
使用温度範囲	-10~+45℃
停電補償時間	100時間以上(連続30時間以上充電後)
運転モード	自動・停止・長期休日の選択可能
過電流保護	15A
漏電保護	感度電流15mA・高速型
駆動方式	クォーツモーター
付 属 品	セットピン ON・OFF 各20ヶ

取付け前に

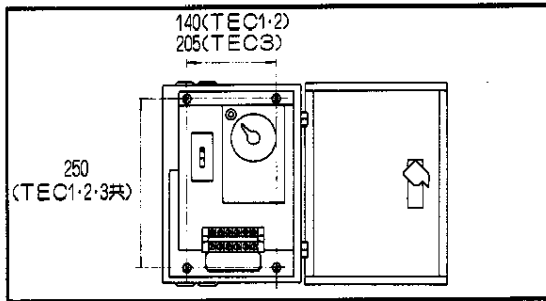
- 取付工事はUSシステムの工事と工程を打ち合わせの上、行なってください。
- アース端子は必ず第3種接地工事を行なってください。(アース線はUS側と共用可)
- 電源線、接続線、アース線は現場でご用意ください。
使用電線：2mm²又は1.6mmφ以上の600V絶縁電線又はケーブル。
- 規定台数以上のUSシステムを接続しないでください。
(TEH10・11は 30台迄)
(TEF40・41Nは 15台迄)
- TEC1、TEC2は、周波数の切替が必要で、取付前にタイマーボックス裏面の周波数切替ねじを使用される地域に合った周波数に切替えてください。



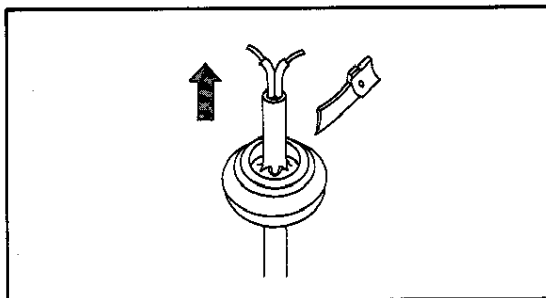
取付け方法

露出配線の場合

- ①壁面にAYボルトで強固に固定してください。
(AYボルトドリル径7.5φ)



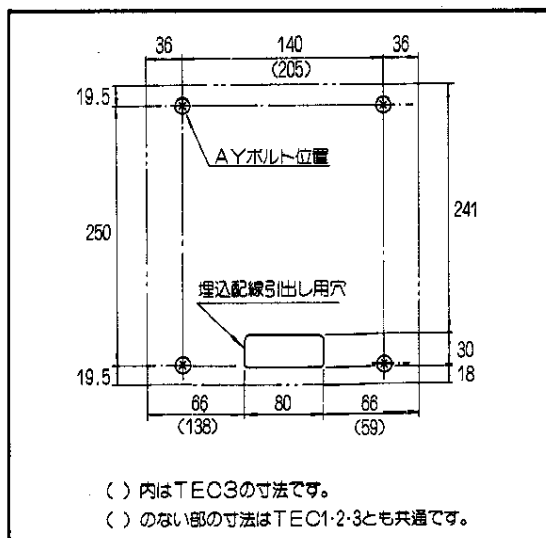
- ②タイマーボックス上部又は、下部のコードブッシュの隙をナイフで切り、配線をコードブッシュに通して内側に引き込んでください。



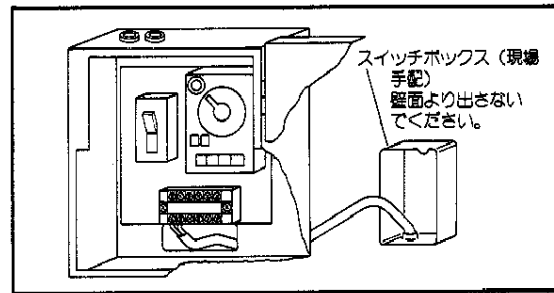
注：電線管を用いて配線する場合にはコードブッシュを取りはずし、コネクタを用いて電線管と接続してください。ボックスの孔径は20mmφです。

埋込配線の場合

- ①制御盤取付位置に前もってスイッチボックスを埋込んでおきます。
- ②制御盤の埋込配線引出し口をスイッチボックスの位置に合わせてAYボルトで強固に固定してください。



- ③埋込配線引出し口より配線を内側に引き込みます。

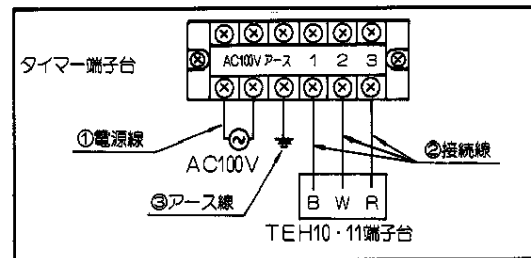


配線方法

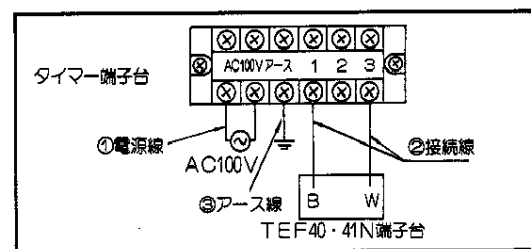
誤配線は故障の原因になります。絶対に配線や結線を間違わないようにしてください。

- ①電源線はタイマーの「AC100V」端子に接続してください。
- ②接続線はUSシステム「B・W・R」端子(又は「B・W」端子)とタイマーの「1・2・3」端子(又は「1・3」端子)に接続してください。
- ③アース線はUSシステム及びタイマーの「アース」端子に接続してください。

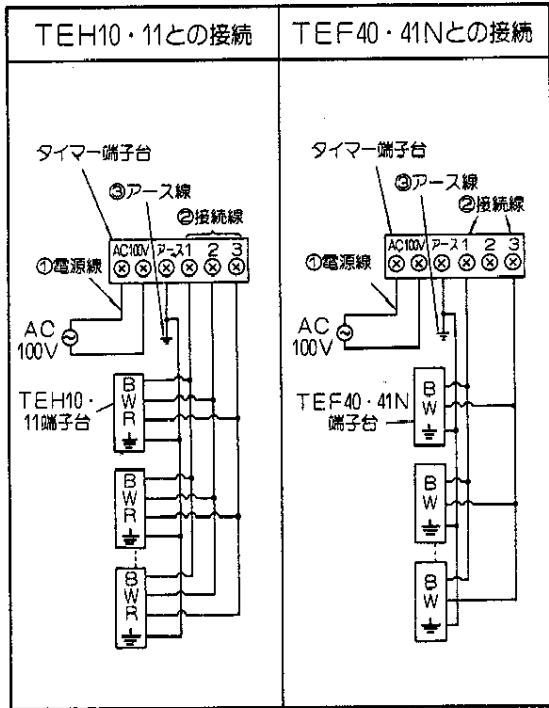
〈TEH10・11との接続〉



〈TEF40・41Nとの接続〉



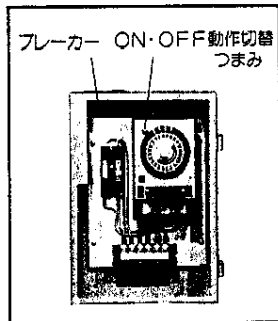
複数個接続の場合



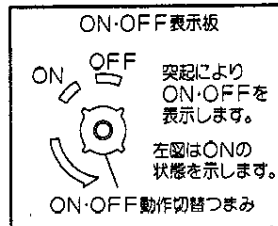
取付完了後の確認

USシステムの動作確認

● 配線に間違いがないことを確認後、タイマーのブレーカーを「入」にしてください。次にUSシステムの動作確認および調整をしてください。



● USシステムへの通電状態は、ON・OFF動作切替つまみの上のON・OFF表示板で知ることができます。



〔 USシステムの動作確認及び調整はUSシステム〕の取付説明書を参照してください。

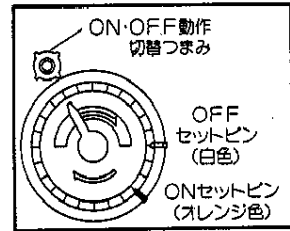
タイマーの動作確認

次にタイマーの動作確認を行なってください。

● タイマーダイヤルを逆方向に回したり、時間指針を回すと故障します。必ずダイヤルを矢印の方向に回してください。

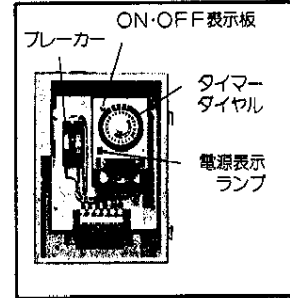


● USシステムへのON-OFFはタイマーダイヤル上のON・OFFセットピンがON-OFF動作切替つまみを通ることによって行なわれます。



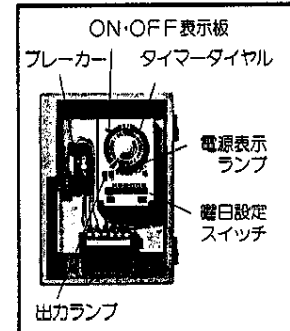
TEC1の場合

①電源表示ランプが点灯しているか確認してください。
②手でタイマーダイヤルを矢印の方向に回し、オレンジ色のセットピンが通過したときON-OFF表示板が「ON」になり、白色のセットピンが通過したとき「OFF」になることを確認してください。



TEC2の場合

①曜日設定スイッチをすべて「入」にしてください。
②電源表示ランプが点灯しているか確認してください。
③手でタイマーダイヤルを矢印の方向に回し、ON・OFF表示板のONの表示で出力ランプが点灯し、OFFの表示で消灯することを確認してください。



TEC3の場合

①曜日設定スイッチを全て1チャンネル側にモード設定スイッチを自動側にしてください。
②電源表示ランプが点灯しているか確認してください。
③手で1チャンネルタイマーダイヤルを矢印の方向に回しON・OFF表示板のON表示で出力ランプが点灯し、OFFの表示で消灯することを確認してください。

